

# こんにちは 伊藤 のぶ子 です



日本共産党法律相談

弁護士が無料で相談に  
毎週水曜日 2時～(要予約)

日本共産党生活相談センター  
台東区日本堤2-16-4 ☎3876-3231

**高校生(18歳)等まで  
こども医療費助成が拡大されます。**

高校生等まで原則無料に

今年の4月より、子ども医療費助成制度の対象が高校生等まで拡大されます。通称「マル青」と言われる制度です。

台東区は2005年4月より他区に先駆けて中学生までの医療費助成(一部負担金ゼロ)を行ってきました。

その後、日本共産党区議団は、都議団とも連携し18歳までの医療費助成の拡大を要求してきました。



台東病院の病床削減に反対する署名行動に参加(2022年)

た。

子育て若者支援課は対象者に申請書を発送しています。必ず申請を行って下さい。

安心の医療へ大きな前進

誰でもが、お金の心配なく安心してかかる医療の実現は、私が看護師時代から一貫して追求してきたテーマです。

とりわけ非正規で働く子育て世代にとっては、朗報です。

大軍拡をやめ子育て応援暮らしを守る政治を！

自民党副総裁の麻生太郎氏は、「少子化は(子育てにかかる)お金のことを言う人がいるが、晩婚化が原因だ」と発言しました。

自民党政治IIアベノミクスにより大量の非正規

労働者・低賃金の若者を作り出した政策の失敗にまったく反省のない無責任な発言です。

世論調査では、「2・23人の子どもが欲しい」という結果ですが、実際の子どもの数は1・30です。「産みたくても、産めない・結婚できない」「低賃金、あまりに高い教育費負担」で子どもを諦めざるを得ないというのが、多くの子育て世代の生の声です。

岸田首相は、「異次元の少子化対策」を言いだしました。しかし、具体性は全くありません。一方で、5年間国防衛費を43兆円に増額することには熱心です。国民的な議論や国会審議なく一片の閣議

決定です。防衛費43兆円の増額に對しても、世論調査(1月9日JNN)では、賛成」は39%に對して、「反対」が48%と多数になっています。さらに、増税による防衛費の増額には「反対」71%と反対が圧倒的です。

軍拡NO!暮らし応援の政治への転換を!

## 「福祉のお仕事」の相談・面接会があります

■ 1月22日(日) 13時～16時

■ 台東区役所10階

台東区内の福祉施設(高齢・障害・保育)で働ける求人があります。フルタイム・パートタイムなど雇用スタイルあり

■ 参加無料・入退場自由 履歴書不要

■ 無資格・未経験者歓迎

■ 問合せ 台東区社会福祉協議会 ☎(5828)7545

